

2025 年 11 月 25 日

CO₂排出量算定システム「炭削くん」について CaboCre に掲載されました！

当行が開発した CO₂排出量算定システム「Zero-Carbon-System（炭削くん）」（以下、「炭削くん」）について、株式会社 FIY（東京都北区、代表取締役 宗 敬大）が運営するカーボンクレジット関連情報メディア「CaboCre」内にインタビュー記事を掲載いただきましたのでお知らせします。

1. インタビュー記事概要

当行が開発した CO₂排出量算定システム「炭削くん」について、その開発の経緯や特長、さらに「炭削くん」を導入いただいた企業での具体的な効果をご紹介します。また、全国展開に向けた今後の展望についてもお話しさせていただきました。

タイトル：「取引先支援から始まる脱炭素経営——肥後銀行の「炭削くん」が描く未来

公開日：2025 年 11 月 25 日（火）

公開先 URL：CaboCre 公式サイト (<https://carbon-credit.co.jp/contents/case-higobank>)

2. CaboCre について

CaboCre は、カーボンクレジットに関する最新情報や活用事例、購入方法などを発信する専門メディア。企業の脱炭素経営を多角的にサポートすることを目的としています。

URL：<https://carbon-credit.co.jp/>

取引先支援から始まる脱炭素経営——肥後銀行の「炭削くん」が描く未来

インタビュー 公開日：2025.11.25 更新日：2025.11.25

＼自社のCO₂排出量を算定・可視化！／



脱炭素社会を目指す中で、企業にはまず自らのCO₂排出量を「見える化」することが求められています。肥後銀行が提供する「炭削くん」は、企業や自治体向けにCO₂の算定・可視化・管理に関する機能を低コストで提供します。今回は、金融機関が脱炭素支援を武器にする新しいかたちを探ります。

株式会社肥後銀行 西村さんにお話を伺いました。

コンテンツ

- 知る
- 探す
- 事例紹介
- インタビュー

ピックアップ企業

株式会社肥後銀行

取引先支援から始まる脱炭素経営

「炭削くん」が描く未来

pick up! 2025.11.25

詳しくはこちら


知る

カーボンライジング完全ガイド | 2026年本格化に向けた企業の脱炭素戦略と対策を紹介

うるおいある未来のために。

肥後銀行

2. 「炭削くん」概要

システム名称・ ロゴマーク	CO ₂ 排出量算定システム 「Zero-Carbon-System（炭削くん）」 				
開発目的	気候変動、地球温暖化対策として脱炭素に向けた取り組みの必要性が高まる中、CO ₂ 排出量の把握、見える化を実現するシステムを提供し、お客さま・地域全体のカーボンニュートラル実現を目指す				
特 徴	<ul style="list-style-type: none"> ・追加料金なしで Scope3 まで算定可能 ・ユーザー数課金制、拠点登録数無制限 ・サプライチェーンでの排出量算定可能（Scope1, 2, 3） 				
主な機能	電気、エネルギー等の各種使用量（請求書等）データをシステムに入力 <ul style="list-style-type: none"> ・企業活動全体の GHG 排出量算定（Scope1, 2, 3）および可視化 ・排出量削減目標の設定及び進捗管理 ・算定結果のレポート出力 				
ホームページ	https://www.higobank.co.jp/business/tansaku/				
利 用 料	<p>利用開始から 1 年間は利用料無料。2 年目以降は月額 2,200 円～（税込）</p> <p>※ただし、クレジットカード決済のみ可</p> <p>＜料金テーブル＞</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>1 企業あたりユーザー数</th><th>月額料金（税込）</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1～5 ユーザー</td><td>2,200 円</td></tr> </tbody> </table> <p>※以降、5 ユーザー毎に 1,100 円加算</p>	1 企業あたりユーザー数	月額料金（税込）	1～5 ユーザー	2,200 円
1 企業あたりユーザー数	月額料金（税込）				
1～5 ユーザー	2,200 円				

以 上

《本件に関するお問い合わせ》
 肥後銀行 経営企画部サステナビリティ推進室
 担当：玉木・西村
 電話番号：096-326-8603